

八ヶ岳 赤岳

2014年10月19日(日) 快晴

メンバー：秋山(リーダー)、斎藤、伊藤

前日夜に赤岳山荘駐車場にて仮眠 1 2 時着

4 時 3 0 分起床

5 時 3 0 分出発 赤岳山荘駐車場より

スタートより登りがキツイ箇所もあり息が上がりました。

早朝は非常に冷えていましたが、歩き始めてすぐに体が熱くなり汗ばんできました。

2 時間ほどで、行程の半分ほどの「行者小屋」に到着。

ここでは特に休憩する事もなく水の補給のみを行いました。

そこからは、さらに登りがキツく足が上がらない、息が切れてなかなか整わないの連続でしたが、ペースに影響が出る様な状況ではありませんでした。

ほどなく、「地蔵の頭」に到着。そのままピークに向かいました。

赤岳の山頂に到着したのが 1 0 時 1 5 分ころ。

山頂で記念撮影などをすますと、その後のピークは大混雑！

黄昏れている場所も無く、赤岳頂上山荘周辺で湯を沸かしコーヒープレイク。

大混雑でしたので足早に下山開始！

帰りは、「文三郎尾根」ルートから下山。急な箇所も多く慎重に下山した。

その後、行者小屋にて昼食の為に再度湯を沸かし各々が調理を楽しんで 1 時間弱のランチブレイクを過ごす。

1 2 時過ぎには行者小屋を後にして、2 時前には駐車場に無事到着。

着替えをすませて、最寄りの天然温泉にて汗を流し、渋滞に巻き込まれながらも 2 0 時頃には帰宅した。



朝 5 時半に出発時は薄暗く非常に寒い。駐車場は満車でした。



スタート時から息が切れる場面が続出。ストックを使い巧みに登る、伊藤。



道中の平地、ここでは笑顔がこぼれました。



朝日が出るまではちょっと寒く、特に沢治いの道は空気が冷たかったです。



日が昇り、日差しが出始めると暖かくいい感じ！小休止で現在地を確認する、斉藤。



鎖場や怪しい階段も連発でしたが、難易度は低かったです。



地蔵の頭、到着時は超快晴でした。雲海は無かったですが、思わず声が出ました。



赤岳頂上山荘までは休まず行こうという事で、前進！！です。



赤岳頂上山荘からの景色！
準備した行動食を全て車に忘れてきた秋山は奇しくもここでカレーを食べるはめに。(800円也)



山頂です！ウルトラ快晴でした。



山頂からの景色は最高のご褒美です。



黄昏れる、伊藤。



コーヒーブレイク的一幕、斉藤。



疲れきっている、秋山。



下りも最後まで快晴でした。秋の最高の山行でした。



途中、あまりにも紅葉が綺麗でしたので、撮影を致しました。



以上、また行きたい！と思いました。

以上